

障害のある弟

高一

みなさんの身近に、障害のある人はいますか。私の身近にはいます。私の弟です。弟は、今、特別支援学校の中学部の一年生です。自分で食事をしたり、言葉を話したり、一緒に買い物をする事ができません。学校では、専門に勉強した先生方が、学校での生活や、運動会・文化祭・サマースクールなどをサポートしてくれますが、家では、寝たい時に寝て、起きた時に起き、食べたい時に食べるという生活を送っています。母が仕事の時や学校帰りには、施設であずかってもらうこともありません。弟の通う特別支援学校の先生方や、施設の介助員さんには、とても感謝しています。しかし、祖母が弟の世話をしている時は、大声で泣いたり怒ったり、ひっかいたり、つねったり、時には物を壊したりしてしまうこともあります。中学一年生になると、力もとても強くなるので、私や祖母ではかかないません。特に、毎年春になる

と、泣いたり怒ったりする回数が増え、ひっかいたり、つねったりする行動が激しくなるので、とても怖く、世話が大変になることもありました。そんな弟ですが、最近では成長が少しずつ見えてきました。力も強くなっていますが、心も成長してきて、勝手な行動をしなくなりました。弟も成長しているのです。

私は、これから弟がさらにどう成長し、将来どんな生活を送るのか、また、いろいろなことができるようになるかとよいなあと、今ではとても楽しみに思うようになりました。弟の成長する姿は、私にも家族にも希望です。たいへんなこともたくさんありましたが、これからは、弟と一緒に成長していきたいです。

みなさんの中に、障害のある人に対して、偏見を持っている人もいると思います。世間の人の中には、障害の実情をよく知らないで、弟や家族を冷たい目で見る人もいます。しかし、少しでも障害のある人やその家族のことを理解し、温かく見守ってほしいと思います。

